



さらに飛躍する年度に 平成29年度 施政方針

3月1日、第1回美里町議会定例会の冒頭で、原田町長が平成29年度の町政運営に対する基本的な考え方である施政方針を表明しました。まちの未来や今後の取り組みをその中から抜粋してお伝えします。

美しい里 活力・創造のまちづくり

地方を取り巻く状況は目まぐるしく、大きく変動しております。道路や公共建築物の維持管理費や社会保障費の増大、少子化・人口減少などの課題が山積しております。

町の方向性としては、良い点を見つけ、結びつけ、さらに発展させることで安心して生活できる地域を目指した地方創生の実現と、本町ならではの魅力を高めていくことが重要であると考えております。

これまで、町は、「美しい里 活力・創造のまちづくり」の実現に向け、少子高齢化や人口減少に歯止めをかけるため、様々な取り組みを行ってまいりました。

これらの中でも、町の姿を大きく変える事業として重点施策に位置付けた、「寄居P.A.スマートインターチェンジ事業」及び「産業団地整備事業」につきましては、着実に推進しているところと見られます。引き続き、平成29年度末のスマートインターチェンジの開設を目指し、産業団地整備につきましては平成29年度早々の造成工事着手及び平成30年度分譲に向け、県と協力しながら取り組んでまいります。町の将

産業

町内農産品の販売促進のための取り組みとして、小売店や飲食店の開設、営業許可の取得、地域団体商標の登録、町外のPRイベントへの参加支援を行い、地域の活性化を図ってまいります。

保健・福祉

医療

若者の結婚が、それぞれの希望する年齢で叶えられるような環境を整備するため、「結婚新生活支援事業」を実施し、経済的理由で結婚に踏み出せない一定の所得に達しない方を対象に、新生活に係る住居費、引越費用の一部を支援してまいります。

子育て支援制度として、ひとり親家庭や多子家庭の放課後児童クラブ保育料の軽減を図り、子育てしやすい環境づくりに努めてまいります。

昨年度で国の地方創生加速化交付金を利用した地域活動ポイント（健康ポイント）システムの環境整備ができましたので、今年度は実際にポイントの付与を開始し、町民の皆様の健康づくりや地域活動の活性化が図られる

来において、新たな雇用が生まれ、衣食・住に結びつくよう、未来への投資を行ってまいりました。

これらを土台として、平成29年度は、長期にわたって実施してきた重点施策が実を結び「さらに飛躍する年度」と位置付けたいと考えております。

新規事業

教育・文化

就学の意欲がある学生が経済的理由によって進学をあきらめることのないよう「入学準備金・奨学金貸付事業」を実施してまいります。

楽しく積極的に安心して学校生活を送ることができるよう学級づくりを目指し、中学校において実施している「Q・Uテスト（学校生活適応検査）」を小学校4年生以上の児童にも実施し、分析結果を基に各学校の教職員を対象にした研修会を行い、生徒指導と学級経営の改善に努めてまいります。

図書館では、「活字離れ」が進む若者層等の読書意欲を促進するため、読書した本を記録する「読書手帳」を配

主な事務事業

特産品

新たな町の特産品である「えごま」につきましては、栽培講習会を開催して町全域に栽培を拡大するとともに、加工品の生産・販売を進め、「美里えごま」として広くPRしてまいります。このほか、体に良いとされ消費者が求める機能性農産物の栽培を進めてまいります。

郷土愛育成

「ミムリン」は、「ゆるキャラグランプリ2016」において、皆様のご支援とご協力により全国8位と大躍進いたしました。「ミムリン」の知名度が上がり本町の存在感を大きく高めることができましたところをごい

地方創生

地方創生の取り組みとして、県北7市町で構成している埼玉県北部

むすびに

皆様のご支援の下、私が町長に就任して9年が経とうとしております。改めて、その重責を噛み締め、心豊かな町民が集う安心安全なまちづくりに向け、初心を忘れることなく日々精進しなければと感じております。

今後も美里町の発展に全力を尽くしてまいりますので、町民の皆様には、格別なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の町政運営に対する施政方針といたします。

美里町長 原田 信次



主要事業

寄居P.A.スマートインターチェンジ

平成28年10月に美里町方面のアクセス道路である町道1級10号線を供用開始いたしました。今年度は、スマートイン

行政サービス

建設水道課の上下水道係と教育委員会事務局の一部の職員を役場本庁舎に配置します。美里町に移住したい方が転入の相談をした場合に、上下水道を含む土地の情報から、お子様の学校の相談など、役場へ訪れていたいたときにワンストップで対応できるように窓口サービスの向上を図ります。

健康づくり

誰もが住み慣れた地域の中で、健康で安らぎのある幸せな生活を営むことは、すべての人々の願いであります。町民一人ひとりが健康意識を高め、誰もが笑顔で健康に暮らすことができるよう『ときめきのある健康なま